

はじめに



本市では、平成16年3月に平成22年度までの7年間を計画期間とした「健康日本21かりや計画」を策定し、市民の健康づくりの推進に努めてまいりました。その後、国や県の動向と合わせて計画期間を平成25年度まで延長し、計画の評価結果等を踏まえて、市民の生活習慣の改善や病気の早期発見等に向けて様々な取組みを強化してきたところです。

このたび、「健康日本21かりや計画」の計画期間終了に伴い、平成26年度から平成35年度までの10年間を計画期間とした「第2次健康日本21かりや計画」を策定いたしました。この計画では、新たに病気の重症化予防や、社会環境の整備が個人の健康にも影響を及ぼすという考え方を盛り込みました。

「健康」は、活力あるまちづくりの根幹をなすものであり、生涯を通じて心と身体
の健康を保ち、いきいきと生活することは、市民すべての願いでもあります。今後は、
「第2次健康日本21かりや計画」に基づき、『健康で元気なまち刈谷』の実現に向
けて取り組んでまいります。一方で、健康づくりは市民の皆さま一人ひとりがその必
要性、重要性を理解し、日々の生活習慣の中で具体的な行動に移していくことが何よ
りも大切です。あわせて、家庭、学校、職場、地域において健康づくりに目を向
け、積極的に取り組むことができる環境をともにつくっていくことも非常に重要です。
今後とも、市民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、この計画の策定にあたりまして、アンケート、ヒアリング等によりご意見を
いただきました市民や企業、団体の皆さま、「健康日本21かりや計画策定懇話会」
の委員の皆さまをはじめ、関係各位に対し心からお礼申し上げます。

平成26年3月

刈谷市長 竹中良則